



書道部 マラソン大会

書道部2年前田峻也(稲美町立稲美中)と橋本虹太(神戸市立大原中)が、複数の書展で数々の賞を受賞しました。

まず大東文化大学主催第59回全国書道展では、両名とも銀賞を受賞しました。第41回兵庫県高等学校総合文化祭書道展では、前田君が特選、橋本君が入選に選ばれました。

第50回兵庫県私学総連合会書道展と第64回日本学書展の両展では、二人そろって入選を果たしました。

【左は前田君の作品】



1月26日(金)に東部臨海水際広場のなぎさ公園にある海岸沿いのコース4.3kmでマラソン大会が行われました。

前日には、大雪で交通機関に影響が出るのではないかと心配されるほどの強烈な寒波襲来が予想されました。

当日の気温はかなり低いものの、マラソン日和のもと、学年別、男女別で行われました。

- 【1年男子】1位梅田秀斗(神戸市立小部中)、2位戸津川輝(明石市立野々池中)、3位白玖侑也(播磨町立播磨南中)、4位大崎聖太郎(神戸市立渚中)、5位城戸口俊希(三田市立富士中)
- 【2年男子】1位富野豊(神戸市立玉津中)、2位永広将輝(明石市立野々池中)、3位前田武斗(相生市立双葉中)、4位吉島徳康(高砂市立宝殿中)、5位瀬戸太陽(西宮市立西宮浜中)
- 【女子】1位木庭夢菜(1年高砂市立鹿島中)、2位竹内莉子(1年神戸市立湊川中)、3位黒田優莉(2年同須佐野中)、4位釣きさら(1年伊丹市立南中)、5位有村

空手道部

恋(1年加古川市立神吉中) 1月27日(土)・28日(日)に和歌山ビッグホエールで、第37回近畿高等学校空手道大会が開催されました。

個人形で出場の1年東畑憲典(伊丹市立北中)は3回戦で、1年近藤啓太(高砂市立荒井中)は2回戦で惜しくも敗退しました。

団体形は、兵庫県1位のためシードとされ、2回戦が初戦となりました。大阪府2位の大阪学芸と対戦し、破れてしまいました。大阪同士の決勝となり、大阪学芸は2位でした。

【登録選手】2年河野秀人(加古川市立平岡中)、松木穰(明石市立魚住中)、1年東畑憲典、近藤啓太、平井孝法(神戸市立玉津中)、西濱慶一郎(明石市立江井島中) 組手の結果は、次号に掲載します。

ちょっと一言 「合計特殊出生率」。この聞きなれない言葉は、一人の女性が生涯に産む子どもの数の平均を示しています。合計特殊出生率が2であれば、夫婦2人から子供が2人ということで、世代の人口がほぼ維持されることとなります。第1次ベビーブーム(1947~1949年)までは4を超えていましたが、その後急速に低下をたどり、2005年には1.26となりました。様々な少子化対策が講じられて、緩やかであるが回復傾向にあり、2016年には1.44まで回復しています。このまま推移すれば2050年には、人口が9700万人になると予測され、2060年には国民の約2.5人に1人が65歳以上で、4人に1人が75歳以上となります。